

「サイエンスアゴラ2006」案内ほか

サイエンスアゴラ2006 - 科学と社会をつなぐ広場をつくる

サイエンスアゴラ2006は、11月25日(土)~27日(月)の3日間、東京・お台場で開かれるサイエンスコミュニケーションのイベントです。およそ10の会場で、国内でサイエンスコミュニケーションに携わる多くの団体・個人の参加を得て、シンポジウム、講演会、ワークショップから映像体験までさまざまな催しが行われます。(アゴラ:もともとギリシャ語で、人々が自由に集い議論する「広場」を意味しています。)

会 場 : 国際研究交流大学村
(東京・お台場 日本科学未来館、東京国際交流館、産業技術総合研究所)
参加費 : 無料(一部企画で材料費等の実費を頂くことがあります)
主 催 : 独立行政法人 科学技術振興機構
共 催 : 日本学術会議 科学と社会委員会 科学力増進分科会

シンポジウム

- ・開会基調講演・開会シンポジウム「科学と社会をつなぐ広場をつくる」
基調講演: 吉川弘之(国際研究交流大学村村長・産業技術総合研究所理事長)
日時: 11月25日(土) 15:00-18:00

- ・「SFによる科学コミュニケーション 『日本沈没』を題材に」
登壇予定者: 小松左京(作家) 元村有希子(毎日新聞記者)
平朝彦(海洋研究開発機構地球深部探査センターセンター長)
毛利衛(日本科学未来館館長) 鈴木晶子(京都大学教授)
日時: 11月26日(日) 17:00-19:00

- ・総括基調講演・総括シンポジウム「広場からの発信 - 日本のサイエンスコミュニケーションの未来に向けて」
基調講演: 黒田玲子(東京大学大学院教授・総合科学技術会議議員)

日時：11月27日(月)14:00-17:00

ほか

上記の他にも、英国から著名なサイエンスコミュニケーターを招いたショーと講演やワークショップなども多数企画されています。

詳細は次のホームページをご覧ください。 <http://www.scienceagora.jp>

【問い合わせ先】 財団法人 科学技術広報財団

TEL：03-5501-2351 FAX：03-5501-2353

E-mail: info@scienceagora.jp

日本学術会議会員の任命について(お知らせ)

第二部会員黒川 清氏の定年による退職に伴い、その後任として、日比 紀文慶應義塾大学教授(連携会員)が、11月5日付をもって内閣総理大臣より日本学術会議会員に任命されました。

任期は、平成20年9月30日までです。

【問い合わせ先】 日本学術会議事務局管理課(総務担当)

TEL: 03 3403-3793 FAX: 03-3403-1075

E-mail: a233@scj.go.jp

日本学術会議ニュースメールは、日本学術会議第20期会員・連携会員、日本学術会議協力学術研究団体に配信しています。転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようお取り計らいください。

また、メールアドレスの変更等がありましたら、事務局(p228@scj.go.jp)まで御一報いただければ幸いです。

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34